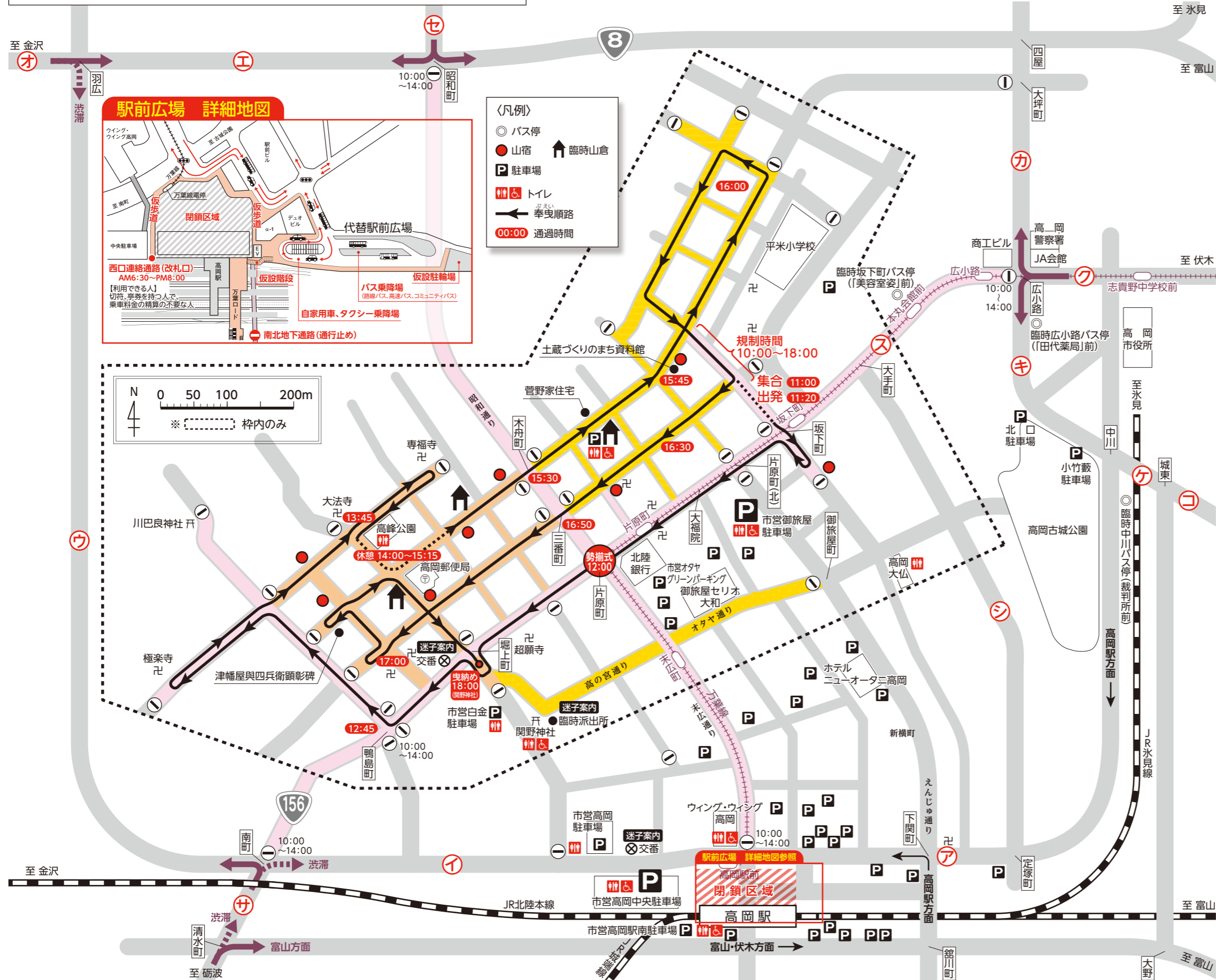
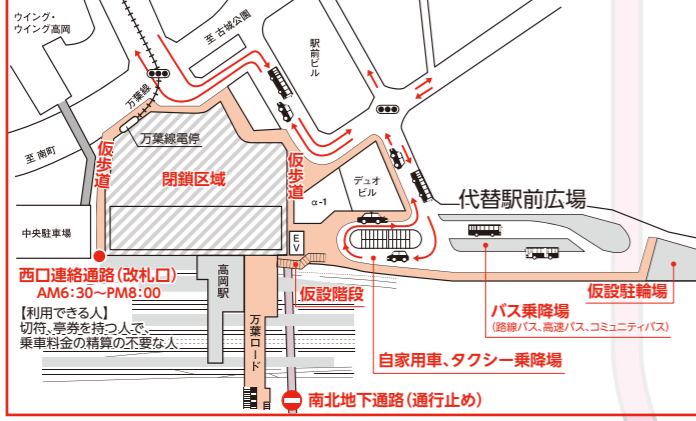


# 平成24年 高岡御車山祭に伴う奉曳順路・交通規制図 5月1日(火) 【天候により、順路・規制内容が変わることがあります。雨天中止の場合、臨時山倉にて展示(中止時~18:00)】

※地図中の [ ] 枠外は略図となっていますので、ご注意ください。



## 駅前広場 詳細地図



- 〈凡例〉
- バス停
  - 山宿
  - ↑ 臨時山倉
  - P 駐車場
  - ♿ トイレ
  - ← 奉曳順路
  - 00:00 通過時間

- 勢揃い 12:00~ 片原町交差点(北銀角)
- 展示ライトアップ 4月30日(月)  
(裏面参照) 臨時山倉 18:30~21:00

規制種別	記号	時間
車両通行禁止		10:00~14:00
		14:30~18:00
大型車う回路		13:00~18:00
歩行者道路		10:00~23:00

## バス・電車運行経路 (時間10:00~14:00)

方向	経路
<b>バス 高岡から</b>	
小杉・富山・中田へ	高岡駅→ア→シ→ス→ケ→コ
守山(160号線)経由 氷見・脇桑の院へ	高岡駅→ア→シ→ス→カ
伏木循環 伏木経由 氷見へ	高岡駅→ア→シ→ス→ク
石動・福岡へ	高岡駅→イ→ウ→8号
砺波・城端・井波・庄川町・小牧・泉ヶ丘	高岡駅→イ→サ
佐加野・勝木原・仏生寺氷見	高岡駅→イ→ウ→エ→セ
<b>バス 高岡へ</b>	
小杉・富山・中田から	コ→ケ→ア→高岡駅
守山(160号線)経由 氷見・脇桑の院から	カ→キ→ア→高岡駅
伏木循環 伏木経由 氷見から	ク→キ→ア→高岡駅
石動・福岡から	オ→ウ→イ→高岡駅
砺波・城端・井波・庄川町・小牧・泉ヶ丘	サ→イ→高岡駅
佐加野・勝木原・仏生寺氷見	セ→エ→ウ→イ→高岡駅
<b>万葉線</b>	
坂下町上り電停付近	10:00~14:00 折返し運転
<b>高岡市コミュニティバス (高岡駅前発 始発~終便まで)</b>	
<b>オレンジルート</b>	
高岡駅前→イ→ウ→エ→(8号線・横田本町交差点経由)→有磯神社前→(通常運行経路)→高岡駅前 ※未広町から横田町間は運転休止	
<b>ブルールート</b>	
高岡駅前→ア→シ→ス→カ→大坪町2丁目→(通常運行経路)→内免4丁目→カ→中川交差点→ア→高岡駅前 ※未広町から大坪町1丁目間・内免2丁目から新横町間は運転休止 ※全便左回りで運行	

高岡御車山保存会・高岡市・高岡警察署 問い合わせ先: 高岡市観光交流課 (0766) 20-1301  
高岡市観光協会 (0766) 20-1547  
高岡駅観光案内所 (0766) 23-6645

※交通規制区域でのバス乗車は、高岡駅前の乗場をお願いします。  
※会場周辺は混雑しますので、公共交通機関をご利用下さい。  
(JR高岡駅から会場周辺まで徒歩約10分です。)



# 宵祭

宵祭は、山宿と呼ばれる各町の町家で、人形や幔幕など、組み上げる前の御車山の部材や、以前使用されていた部材などが展示され、間近でご覧いただけます。

また、神様を迎え入れる神事や、お囃子の演奏、記念品の配布、スタンプラリーなども行われます。

# ライトアップ

山町内の3箇所に設置された臨時山倉にて、御車山のライトアップを行います。高岡の伝統工芸の粋を集めた御車山が、闇夜に浮かぶ美しい姿をご覧ください。(雨天決行)

- 日時** 4月30日(月) 午後6時頃～
- 場所** 各山町山宿(全8箇所)  
(開始時間は各山宿によって異なります。)
- 催し物** 囃し方試楽(試楽:演奏の予行演習)、スタンプラリー  
御車山部材の展示、来場者への配布 ほか  
※催し物の内容は、各山宿により異なります

- 日時** 4月30日(月) 午後6時30分～9時00分
- 1 臨時山倉**  
場所: 高岡市山町筋観光駐車場 山車: 小馬出町  
催し物: 山車の組立て[4月30日(月) 午前7時より]  
曳き手衣装を着て記念撮影  
囃し方試楽[16時30分～20時30分] (断続的に開催)
- 2 臨時山倉**  
場所: 富山銀行本店駐車場 山車: 守山町  
催し物: 山車の組立て[4月29日(日)午後3時より]  
囃し方試楽[19時00分～19時30分]
- 3 臨時山倉**  
場所: N T T 西日本高岡市外ビル駐車場 山車: 御馬出町  
催し物: 山車の組立て[4月29日(日) 午前8時より]  
曳き手衣装を着て記念撮影  
囃し方試楽[19時30分～20時30分] (悪天候の場合、山宿で開催)  
25年前の御車山祭映像の放映

## 山宿・臨時山倉位置図



### ◆ 坂下町 山宿1 菱家

5月1日の奉曳(巡行)では、露払いとして「源太夫獅子」で御車山を先導する町。  
**展示** 源太夫獅子  
**配布物** 関野神社お守り、お菓子(子供のみ)

### ◆ 通町 山宿2 通町御車山交流館

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「鳥兜」、本座(ご神体)に「布袋和尚」を乗せる山車。高岡漆器の代表作と言われる後屏(本座背面部)や、「からくり」によってでんぐり返しを行う唐子人形が特徴です。  
**展示** 鳥兜、唐子人形(5体)、布袋和尚、後屏など  
**配布物** 御神酒、鳥兜印せんべい

### ◆ 御馬出町 山宿3 荒俣家

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「胡籬に弓矢」、本座(ご神体)に「佐野源左衛門」を乗せる山車。幔幕に藍地に三獣(象、唐獅子、虎)と唐子達が遊ぶ情景が表現されており、幔幕の中では最上品といわれています。  
**展示** 先代(以前使用していた)の幔幕<江戸期以前の作といわれている>(※臨時山倉3にて御車山ライトアップ展示)  
**販売** 幔幕の紋染手拭  
**配布物** 紅白の餅

### ◆ 守山町 山宿4 岩城家

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「五鈷鈴」、本座(ご神体)に「恵比寿」を乗せる山車。高欄に飾られた龍や鳳凰などの金具、極彩色の波濤と燕が飛び交う様が見どころです。  
**展示** 先代(以前使用していた)の幔幕  
先代(以前使用していた)の鷹(標旗上部の彫刻)  
(※臨時山倉2にて御車山ライトアップ展示)  
**配布物** お菓子(子供のみ)

### ◆ 木舟町 山宿5 元屋呉服店(中村家)

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「胡蝶」、本座(ご神体)に「大黒天」を乗せる山車。高岡漆器の名工辻丹甫の作といわれる高欄、人形をはじめ、部材や工芸品に目を見張ります。  
**展示** 胡蝶、大黒天、幔幕など  
**配布物** 神饌<神様にお供えするお菓子>(子供のみ)

### ◆ 小馬出町 山宿6 株イモト(井本家)

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「太鼓に鶏」、本座(ご神体)に「猩々」を乗せる山車。高欄やまくおさえの金具は高岡彫金の祖 安川 乾清の作であり、彫金着色の技術は群を抜いています。  
**展示** 先代(以前使用していた)の幔幕  
猩々の酒壺(現在の猩々は扇子を持っているが、以前は柄杓を持ち、その籠に酒壺を置いていた)  
(※臨時山倉1にて御車山ライトアップ展示)  
**配布物** 曳山紋入りせんべい  
**催し物** 囃し方試楽[14時30分～15時30分]

### ◆ 一番街通 山宿7 光楽寺

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「釣鐘」、本座(ご神体)に「尉と姥」を乗せる山車。長押しには草花を背景にした十二支の金具が取り付けられており、中でも「子」「寅」「申」は特に優れています。  
**展示** 釣鐘、尉と姥、長押しなど  
**配布物** 御神酒、曳山せんべい  
**催し物** 囃し方試楽[19時30分～20時00分]

### ◆ 二番町 山宿8 吉村家

ほこどめ 銚留(御車山頂上部)に「桐」、本座(ご神体)に「千枚分銅」を乗せる山車。唯一、車輪が二輪の山車。車輪に施された金工品は、御車山の中で最上品といわれています。  
**展示** 桐、千枚分銅、鳥居一式、大鉢車など  
**配布物** 千枚印入り饅頭、御神酒  
**販売** 大鉢車紋染手拭  
**催し物** 囃し方試楽[18時00分～21時00分]  
関野神社より「弥真進大人命」お迎いの神事  
[17時30分～18時30分]

※江戸期に、一命を投げ打って御車山の由緒を守った津幡屋與四兵衛は、御車山の守護神「弥真進大人命」として、関野神社境内にある祠に祀られている。二番町にはその與四兵衛の顕彰碑がある。

## お祭りシャトルバス 運行のご案内

運行日時 4月30日(月) 18:30～21:30 乗車料金 無料

御車山ライトアップ会場  
(国道156号線超願寺向い)

瑞龍寺ライトアップ会場  
(瑞龍寺八丁道第一観光駐車場)

